

# 仏事の知識

ひがんとしがん  
彼岸と此岸

今年三月二十日が彼岸の中日、お寺参り、お墓参りをしてお先祖さまのご供養をいたします。大きな川をはさんで彼岸と此岸といいますが、此方の岸から向こう岸(彼岸)へ渡りなさいと仏教では教えています。迷い苦しみのこの世界を娑婆(耐え忍ぶ・忍土)といい、そこから離れて仏の世界を目指しましょうということ。いまの生き方次第でこの世が彼岸になる。いいかえれば、仏の眼、考え方をもってこの世界を生きることに、それが彼岸へ渡ることです。彼岸に渡るための六つの修行があります。施しをする(布施)、生活を正しく(持戒)、耐え忍び(忍辱)、何事にも努力(精進)、心安らかに(禅定)、正しい判断をする(智慧)。お彼岸には進んでよい行いをいたしましょう。

「羯諦羯諦」

波羅羯諦

波羅僧羯諦

菩提薩婆訶

行(こう)行(こう)向(こう)岸へ

どうげんぜんじ  
道元禪師からの

メッセージ

## 仏法は坐禅

仏法は坐禅です

坐禅はお釈迦さまのお悟りの姿です

身を正し 息を整え

静かに坐る

こころが落ち着きます

## お寺からのお知らせ

▼新年祈禱のお礼は袋から出しお仏壇または所定の場所へお祀りください。

▼各家の年忌法事のご案内は年始回礼(新年あいさつ・お札配布)時にお知らせしています。

お札袋の中身を「確認願います。(法事有りの場合は)ご案内文書を同封してあります)」



永代供養墓  
寂光塔

▼寂光塔(永代供養墓)は合同墓所です。寺歴四百年の当寺が責任を持って永代にわたり供養いたします。



ペットのお墓  
動物供養塔

▼動物供養塔を建立しました。現在、犬猫他6体埋葬してあります。檀家さん以外でもかまいません。但し火葬は専門の業者でお願いいたします。